

## 漢方製剤

## 劇薬

承認番号	(61AM)第3613号
薬価収載	1986年10月
販売開始	1986年11月

## 三和 当帰芍薬散加附子エキス細粒

とうきしゃくやくさんかぶし  
(当帰芍薬散加附子)

貯法：室温保存  
「取扱い上の注意」  
の項参照  
使用期限：容器又は外箱に表示

## [組成・性状]

1) 本品1日量(9g)中、下記の当帰芍薬散料加附子水製エキス5.9gを含有する。

日局 トウキ 3.0g	日局 ビャクジュツ 4.5g
日局 センキュウ 3.0g	日局 タクシャ 3.5g
日局 シャクヤク 6.0g	日局 加工ブシ 1.0g
日局 ブクリョウ 4.5g	

添加物として乳糖水和物、トウモロコシデンプン、結晶セルロース、部分アルファー化デンプン、軽質無水ケイ酸を含有する。

2) 本品は褐色の細粒で、特異な芳香を有し、味は苦い。

## [効能又は効果]

血色悪く貧血性で足腰が冷え易く、頭痛、頭重で小便頻数を訴え時に目眩、肩こり、耳鳴り、動悸あるものの次の諸症  
婦人の冷え症、月経痛、神経痛、慢性腎炎、更年期障害、妊娠中の障害(浮腫、習慣性流産の予防、痔疾、腹痛)、産後の肥立不良

## [用法及び用量]

通常、成人1日9gを3回に分割し、食前又は食間に経口投与する。なお、年齢、症状により適宜増減する。

## [使用上の注意]

(1) 慎重投与(次の患者には慎重に投与すること)

- 1) 体力の充実している患者[副作用があらわれやすくなり、その症状が増強されるおそれがある。]
- 2) 暑がり、のぼせが強く、赤ら顔の患者[心悸亢進、のぼせ、舌のしびれ、悪心等があらわれるおそれがある。]
- 3) 著しく胃腸の虚弱な患者[食欲不振、胃部不快感、悪心、嘔吐、腹痛、下痢等があらわれるおそれがある。]
- 4) 食欲不振、悪心、嘔吐のある患者[これらの症状が悪化するおそれがある。]

(2) 重要な基本的注意

- 1) 本剤の使用にあたっては、患者の証(体質・症状)を考慮して投与すること。なお、経過を十分に観察し、症状・所見の改善が認められない場合には、継続投与を避けること。
- 2) 他の漢方製剤等を併用する場合は、含有生薬の重複に注意すること。  
ブシを含む製剤との併用には、特に注意すること。

(3) 副作用

本剤は使用成績調査等の副作用発現頻度が明確となる調査を実施していないため、発現頻度は不明である。

	頻度不明
消化器	食欲不振、胃部不快感、悪心、嘔吐、腹痛、下痢等
その他	心悸亢進、のぼせ、舌のしびれ等

(4) 高齢者への投与

一般に高齢者では生理機能が低下しているので減量するなど注意すること。

(5) 妊婦、産婦、授乳婦等への投与

妊婦又は妊娠している可能性のある婦人には投与しないことが望ましい。[本剤に含まれる加工ブシの副作用があらわれやすくなる。]

(6) 小児等への投与

小児等には慎重に投与すること。[本剤には加工ブシが含まれている。]

## [取扱い上の注意]

(貯法)

- ①品質保持のため、なるべく湿気をさけ、直射日光のあたらない涼しいところに保管すること。
- ②開封後は防湿、防湿に注意して保管すること。

## [包装]

500g  
882g(3g×294包)

## [文献請求先](お問い合わせ先)

大杉製薬株式会社 医薬情報部  
〒546-0035 大阪市東住吉区山坂1-8-6  
TEL 050-3776-0358

\*製造販売元

三和生薬株式会社 宇都宮市平出工業団地6-1

発売元

大杉製薬株式会社 大阪市阿倍野区天王寺町南1-1-2